



interview ● 小学校対抗リレー、各レース優勝チームのアンカーに



【低学年男子】中野小学校
齋藤 颯磨さん
(上下宿・7区)



【低学年女子】高島小学校
須永 美桜さん
(石打・20区)



【高学年男子】中野小学校
志村 優充さん
(横町化楽・3区)



【高学年女子】中野小学校
佐藤 菜月さん
(十三坊塚・6区)

小学校対抗リレーは、各学校の代表ランナー6人が、1～3年生(低学年)、4～6年生(高学年)の男女に分かれた競技。学校の威信をかけた戦いとなります。各学校ともこの日のためにバトンパスなどの練習をして臨みます。今年も、大声援が会場を包みました。



[Monthly PickUp II]

第57回

町民総参加！地域が一丸となるとき
町最大のスポーツイベント

町民体育祭



年に一度の熱戦!!
秋晴れに恵まれ開催

10月4日早朝、町民体育祭の開催を告げる信号花火が町内に響き渡りました。秋晴れの絶好の体育祭日和でした。大会は予定通り競技がスタート。

会場のスポーツ・レクリエーション広場には選手や応援見物する皆さんなど約5,000人が来場。町内対抗採点種目では、会場内がひととき盛り上がり、各地区のテントからは声援が飛び交っていました。

今年、町民体育祭を見事優勝で飾った地区は、1組が新中野チーム、2組が本郷江原チームでした。地区の皆さんが一丸となって勝ち得た優勝です。

今回は町民体育祭の行政区対抗採点競技にスポットを当て、地域の「絆」をテーマに紹介します。



本郷江原・29区 石川翔也さん

選手宣言

本郷江原・29区 櫻井柚香さん

行政区対抗採点競技を Pickup

地域の「絆」が試される瞬間

写真協力▶町の記録ボランティア 高根澤高明・原田八重子・赤坂光一



秋山 葉子さん
(坪谷・22区)

町内対抗カクテルリレー

町内対抗カクテルリレーは、お玉でピンポン、二人三脚、女子ハードル飛び、男子網くぐりの5種類に6人の走者がリレーします。今年から変更があった第1走者の「お玉でピンポン」では、意外と難しかったのか、ピンポンを落とす走者が続出しました。

赤坂 真也さん
拓真さん
(十三軒・27区)



interview ● 2人の絆が試される、二人三脚。毎年出場の赤坂親子に

息子が小学生のときから出場しています。年々、子どもの身長が大きくなって肩の高さも変わり、二人三脚をするたびに成長を感じさせられ、うれしい瞬間です。でも、足の速さはもう負けそうです。

interview ● 初競技、お玉でピンポン。挑戦した秋山さんに

前のレースでピンポンを落とす人がたくさんいるのを見て「落とさないように気を付けよう」と、走るスピードを調整しました。それでも思ったより難しかったです。第1走なのであの人に迷惑をかけないようにと一生懸命走りました。

↓優勝の中野東小学校区チーム

中学生対抗リレーは、男女混合で一発勝負の競技。今年もアンカー勝負の大波乱が……。中野東小学校区チームと長柄小学校区チームとの一騎打ち。最後は中野東小学校区チームがゴールテープを切り、優勝を勝ち取りました。

中学生対抗リレー



interview ● 惜しくも2位。長柄小学校区チームの櫻井さんに
みんなが1位でつないでくれたバトン。気持ちでは絶対にいけると思っていたので、本当に悔しかったです。でも、すごく楽しいレースでした。とても良い思い出になりました。



本郷江原・29区

interview ● やっぱ1番がいい！秋妻アンカー高橋さんに



秋妻・17区

昨年、ゴール間際の接戦で優勝を逃したので「今年こそは」と挑んだレース。何よりうれしかったのは、地区のテントに戻ったときに皆さんが温かく迎えてくれたことでした。



interview ● 初のゴールテープ。店高原アンカー館崎さんに

高校3年生のときから出場していますが、リレーで優勝したのは初です。バトンもらったときから確信していましたが、ゴールテープを切った瞬間は気持ちよかったです。



館崎 拓也さん
(店高原・28区)

町内対抗リレー

町内対抗リレーは、町民体育祭の最後を飾るプログラム。会場内の盛り上がりは最高潮になる瞬間です。今年も各行政区から選ばれたランナーたちの激戦が繰り広げられました。地区のテントからも大きな声援が送られていました。



谷田部 恵子さん
(古家十軒・30区)

今年は応援に専念

家族や仲間を応援するために来ました。採点競技の応援で盛り上がるテントの中の雰囲気が好き。選手たちの一生懸命な姿に思わず涙が出ることもあります。選手の皆さん、頑張ってください！



國井 安男さん
(洗沼・19区)

体育祭は、ふれあいの場

町民体育祭は見るだけでも楽しいですね。テントの中も、とても盛り上がっていました。この体育祭は地区の人にとってコミュニケーションの場になっていて、とても良いイベントです。



今泉 優子さん
(千原田向地・9区)

今年、地区体協理事

もともと地区の人数が少ないので選手集めは毎年大変。特に若い人が少なくて……。でも、地区の皆さんはそれを分かってくれていて、声を掛ければ快く引き受けてくれます。これはこれで、良いところなんですよ。

● photo pickup

町内対抗以外の競技でも盛り上がりを見せた今年の体育祭。その一部を紹介します



【スポーツクラブ対抗百足競争】
皆さん、とてもいい表情で走ります



【幼稚園対抗大玉ころがしリレー】
大きな玉に悪戦苦闘です



【保育園対抗デカパン競争】
親子で一緒だと、思わず笑顔に



【スポーツ少年団対抗リレー】
抜くか、抜かれるかの真剣勝負

Ranking 成績 町内対抗採点競技の成績表

同点の場合は、町内対抗リレーの合計得点で順位を決定

| 1組 | | | 2組 | | |
|----|------------|----|----|------------|----|
| 順位 | 行政区名 | 得点 | 順位 | 行政区名 | 得点 |
| 1 | 新中野 (33区) | 29 | 1 | 本郷江原 (29区) | 26 |
| 2 | 十三坊塚 (6区) | 28 | 2 | 十三軒 (27区) | 26 |
| 3 | 店高原 (28区) | 27 | 3 | 藤川 (16区) | 26 |
| 4 | 秋妻 (17区) | 27 | 4 | 横町化楽 (3区) | 23 |
| 5 | 水立大黒 (23区) | 25 | 5 | 光善寺 (15区) | 20 |
| 6 | 谷中蛭沼 (11区) | 21 | 6 | 千原田向地 (9区) | 20 |

強さの裏には…

声援は選手にとっての 見えない「力」

町民体育祭は多くの町民の皆さんが参加する、町民総参加の体育祭。選手は自分の力を精一杯発揮して、競技に臨みます。その力を生み出すのが声援の力。ここに、町民総参加の本来の意味があるのではないのでしょうか。

interview ● 会場に来ていた人に



川島 昇さん
(大根村琵琶首・10区)

本当に誇れる、体育祭

昔は選手や役員などで参加していました。昔から続く競技もあり、この町民体育祭が大好きで毎年応援に来ています。本当にこんな素晴らしい体育祭は他にないと思っています。



大島 千明さん
(前瀬戸宿・8区)

あつという間に10数年

10年に出場していますが、最近はずっと10回のママさんバレーで体を動かす程度。走れる距離は短くなってきました。でも、町民体育祭は友達に会える貴重な機会。毎年楽しみにしているんですよ。



村上 雅宏さん
(千原田向地・9区)

初の町民体育祭にびっくり

邑楽町に来て、初めて町民体育祭に参加しました。町民の人がこんなに参加していることに驚き。そして、声援と会場の盛り上がりにも圧倒されました。私も皆さんの声援を受け、走る力をもらいました。



interview ● 1組優勝の新中野・森和男区長に

若い世代が頑張ってくれた、王座奪還！

今年は、優勝したおとしからメンバーが半分以上変わり、優勝するとは思っていませんでした。だから本当に感激しました。今年は若い世代の力が大きいと思います。特に中高生の方が頑張ってくれました。これからも町民総参加の体育祭では、未来ある子どもたちや若い世代の人に頑張ってもらいたいと思います。



interview ● 2組優勝の本郷江原・松村静雄区長に

4連覇のカギは、選手を中心とした一体感

町内対抗カテルリレーでは順位が伸びず、優勝できるか不安でした。だけど、2kmロードレースで中学生が頑張ってくれて、すごく雰囲気が良くなり、勢いがついたと思います。だから、町内対抗リレーは男女ともに1位を取れました。これも選手の頑張り、そして体協役員を中心とした周りのサポートがあったからこそだと思います。

必要があると思います。そして、町民体育祭が選手をはじめ、より多くの地域の人が参加できる大会になり、町のコミュニティを広げる場所になってほしいと思います。

もちろん、毎年苦労して選手集めをしている行政区があることも事実です。ただ、それが地区の「絆」を強める一面も持っていることを考えると、これからも時代に合わせた変革を行いながら続けていく必要があると思います。

これからも選手、そして参加する人がつながる場に

邑楽町体育協会
会長 小澤 康弘さん

